

第6回常任理事会報告

日 時 平成23年12月12日（月）午後2時10分～同3時30分
場 所 日本歯科医師会 801会議室
出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 佐藤田鶴子、荒木孝二
<総務理事> 栗原英見
<常任理事> 川添堯彬、山崎芳昭、向井美恵、上西秀則、
覚道健治、勝海一郎、後藤滋巳、一戸達也、
佐々木啓一、松村英雄、中島信也
欠席者 <常任理事> 福田仁一

[議長 栗原総務理事]

1. 開 会

佐藤副会長より、開会の辞。

2. 挨拶

江藤会長より、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 一般会務報告

栗原総務理事より、次の資料に基づき、報告がなされた。

一般会務報告（平成23年10月14日～12月11日）

第5回常任理事会報告（平成23年10月14日開催）

2) 第 22 回日本歯科医学会総会準備状況報告

川添会頭より、標記については、第 2 回代表者会議における報告に代える旨説明。

3) 会計現況報告

山崎常任理事より、標記について、平成 23 年度 11 月現在の学会会計および第 22 回日本歯科医学会学術大会会計収支を資料に基づき報告。

4) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

▶ 平成 23 年度日本歯科医学会第 1 回ワークショップについて
荒木副会長より、標記について、資料に基づき報告。

▶ 平成 24 年度プロジェクト研究費公募用テーマについて
一戸常任理事より、標記について、資料に基づき報告。

(2) 歯科医療技術革新の推進

江藤会長より、歯科医療機器・歯科医療技術産業ビジョンの改訂に向けて、歯科医療技術革新推進協議会において、検討を重ねている旨報告。

(3) 専門医制度の在り方の検討

江藤会長より、厚労省の専門医制の調査研究委員会に歯科が入っていないことについて、担当官に事情を伺う予定を報告。

(4) 学会機構の改革

特になし。

(5) 国際連携の推進

▶ 日中歯科医学大会 2012 について
栗原総務理事より、標記大会の一般演題登録数について、資料に基づき報告。

▶ 国際学術交流に関する調査について

栗原総務理事より、専門分科会および認定分科会に対して、標記アンケート調査を実施した旨報告。

(6) 歯科医学未来構想の構築

江藤会長より、前期執行部で実施した歯科医学研究所構想に関するアンケート調査結果等を日本学術会議が文部科学省に提出した。今後、文科省のヒアリングが実施される予定である旨を報告。

5) 会長報告

江藤会長より、日歯理事会および常務理事会における報告事項および協議事項について、資料に基づき報告がなされた。

4. 協 議

1) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供
特になし。

(2) 歯科医療技術革新の推進
特になし。

(3) 専門医制度の在り方の検討
特になし。

(4) 学会機構の改革
特になし。

(5) 国際連携の推進
特になし。

- (6) 歯科医学未来構想の構築
特になし。

2) 事業計画の推進

- (1) 第 23 回日本歯科医学会学術大会の開催について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、標記大会主幹校の公募を先送りすることになった。

なお、次回大会の主幹校の代表者に、当該大会の副会頭の任をお願いする慣例を補足説明。

- (2) 顕彰審議会答申の取り扱いについて

栗原総務理事より、標記について、顕彰審議会からの答申書に基づき諮られ、協議の結果、常任理事会として答申内容を了承し、次回理事会で引き続き協議することとした。

- (3) 専門分科会資格審査委員会答申の取り扱いについて（認定分科会登録）

栗原総務理事より、標記について、専門分科会資格審査委員会からの答申書に基づき諮られ、協議の結果、常任理事会として答申内容を了承し、次回理事会で引き続き協議することとした。

- (4) 日本歯科医学会認定分科会承認基準の一部改正について

荒木副会長より、標記基準の一部改正について、資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、第 87 回評議員会に議案として上程することとした。

- (5) 平成 24 年度事業計画について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、次回理事会で引き続き協議した上で、第 87 回評議員会に議案として上程することとした。

- (6) 学会第 87 回評議員会の開催について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、

日程を一部修正した上で、了承された。

(7) バイタルサインセミナーについて

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、日本歯科医師会へ標記セミナーの開催を提案することとした。

なお、本件は事後承諾となる旨補足した。

(8) 第9回 IOC 日本招致に関する推薦状について

栗原総務理事より、標記大会の日本招致にあたり、日本矯正歯科学会を推薦する旨資料に基づき諮られ、協議の結果、推薦することとなった。

なお、本件は事後承諾となる旨補足した。

(9) 後援名義貸与について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、後援名義の貸与を決定した。

(10) 役員派遣について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通りの派遣を決定した。

3) その他

・覚道常任理事より、日本顎関節学会の顎関節症専門医について、厚労省のヒアリングが実施された旨の報告があった。

5. 閉 会

荒木副会長より、閉会の辞。